

自治体しがの仲間

発行責任者 滋賀県自治体労働組合総連合(滋賀自治労連) 委員長 杉本 高
平成20-0051 滋賀県大津市梅林1丁目3番30号 電話077-527-5511/FAX 077-527-5522

2024年 1月

No.348

シニア世代にも新たな役割を



滋賀県自治体労働組合総連合
(滋賀自治労連)
執行委員長 杉本 高

昨年4月に定年年齢の引き上げが始まり、定年年齢が61歳に引き上げられました。今年3月末には定年退職者はほとんど出ないことになります。59歳になった方には、来年度以降の待遇などについて説明があり、今後どういう働き方をするか意向調査があつたと思われます。また、60歳を迎えた方は、今年4月以降は給料が7割水準となり、いわゆる役職定年制により管理職は原則非管理職に異動することになります。人員不足の中で職場としては役職定年者を即戦力として期待する向きもあると思います。

しかし、若手職員からは「OA機器など使いこなせるのかな?」「あれ教えて、これ分からんと、おもりが大変では?」という声があります。これらを即戦力として期待するのも事実ではないでしょうか。

長年の新規採用抑制により、30歳代後半から40歳代が極端に薄くなっているのが県内地方自治体の職員構成です。従来ではありえない内容を聞く先輩もいない中で立ち往生し、心身を病む中間管理職も少なくあります。

滋賀県

獣医師の初任給調整手当が大幅に改善しました！



滋賀県では私が勤務する家畜保健衛生所の他、畜産技術振興センター、食肉衛生検査所、保健所など様々な職場で獣医師が働いています。近年は豚熱や鳥インフルエンザ対応などで負担が増え、離職者が多くなっています。全国的に公務への希望者が少ない上に、他府県との競争も激しく採用が難しくなっています。

採用確保のため労働条件改善を組合交渉で訴え続けました。昨年の賃金確定交渉で獣医師の初任給調整手当改善を求め、2024年度から手当額上限の引上げなどの改善を実現しました。何度も交渉に参加し、改善を求めてきました。労働条件改善にむけ組合は大きな役割を果たすことができました。改めて組合の大切さを感じました。組合の皆で声を上げていきましょう。

滋賀県職員組合 根本 智

栗東市

組合員ひとり一人の声を大切に働きやすい職場環境めざす1年に！

新型コロナが5類に移行し、外出制限などは緩和され、以前のように戻りつつありますが、一方で長期化する物価の高騰に賃金が追い付かず、大変厳しい状況が続いている。

そのような状況の中、4年ぶりに新採用歓迎交流会を開催し、これまでにない大人数の参加があり、職場を超えての交流を深め、大変有意義な時間を過ごすことができました。コロナ禍を経て、改めて人とのつながりを大切に感じた瞬間でした。また、組合活動や職場についてなど、いつでも気軽に意見が出せるよう「意見箱」を設置しました。

今後も、年齢や職場を超えたつながりを深め、組合員ひとり一人の声を大切にする組合活動を進めることで、誰もが働きやすい職場環境を目指したいと思います。



栗東市職員組合 執行委員長 山形 圭奈子

豊郷町

地域手当県内一律 まずは6%を何としても！



何と言っても、地域手当は常勤職員だけではなく、再任用職員にも、会計年度任用職員にも管理職にも影響する。そして現役時代の収入だけではなく、退職後の年金額にも影響し、生涯格差が押し付けられる。こんなおかしな制度は、一刻も早く改めなければいけない。県町村会に結集する6町の労働組合とも力を合わせて、今年の夏の勧告では何としても県内一律6%を勝ち取りたい。これからも組合員や職場の声を職場訪問やアンケートで丁寧に汲み取り、現場の声をダイレクトに当局に届けられる活動をめざし奮闘したい。

豊郷町職員労働組合

管理職ユニオン

とにかく楽しいから労働組合へ結集しましょう！



定年延長はじめ雇用形態が大きく変化しているので、管理職も要求すべきことはしっかりと声を上げなければいけない。労働組合の本質は、本来どこの職場でも、誰でも持っていること。みんなで和気あいあいと交流しながら次へつないでいきたい。とにかく楽しいから、労働組合へ結集しましょう。管理職ユニオン万歳！

滋賀公務公共管理職ユニオン

彦根犬上

粘り強く交渉し取り返す！



前年度に配属された所属長によって、組合協定を無視して強制的に改悪され、賃下げされてしまいました。来年度は取り返すべく粘り強く交渉し、取り組んでまいります。

彦根愛知犬上広域行政組合職員労働組合

新年あけましておめでとうございます

